ELECOM

USB テンキーパッド TK-UFH シリーズ ユーザーズマニュアル

本製品をご使用になる前に、このマニュアルの「お使いになる前にご確認くだ さい!」を必ずお読みください。ご使用の環境によっては本製品をパソコンに接 続しただけでは、正しい文字が入力できない場合があります。

この度は、エレコムのテンキーパッド "TK-UFH シリーズ" をお買い上げいただき誠にあり がとうございます。このマニュアルでは"TK-UFH シリーズ"の使用方法および安全にお取 り扱いいただくための注意事項を記載しています。特にご使用に前にご確認いただきたい ことがありますので、必ずご使用前にこのマニュアルをお読みください。なお、このマニュア ルでは一部の表記を除いて"TK-UFHシリーズ"のことを「本製品」と表記しています。また、 このマニュアルはお読みになったあとも大切に保管しておいてください。

- 本製品には以下のような特長があります。
- ●「NumLock問題」をハードウェアで解決できます。
- ●キーピッチは使いやすい 19mm、メンブレン方式を採用しています。
- ●ホットプラグに対応し、パソコンの電源がオンの状態での抜き差しが可能です。

本製品は以下の条件で使用できます。

対応機種	IBM PC/AT 互換機で USB ポートを装備した機種
対応 OS	Windows [®] XP/Me/2000/98 日本語 OS にのみ対応

■ NumLock 問題

USBテンキーをノートパソコンに接続しただけでは、数字入力ではなくカーソルキーとして 機能します。USB テンキーから数字を入力するには、キーボード上の「NumLock」をオン にする必要があります。しかし、ほとんどのノートパソコンでは、NumLock キーをオンに すると、ノートパソコン上のキーもNumLock 状態になり、ノートパソコン上の一部のキーが 数字入力キーになってしまいます。本製品はハードウェアレベルでこの問題を解決し、ノート パソコンで「英字」や「かな」を入力しながら、テンキーで数字を入力できるようになりました。

Esc	F1	F2	F3][*	1	FB][9	6	F7	Fe	3	FÐ	ſ	10	F11		F12	1	m Uk r Lp	Prt S Sys F	Ş	nsert D Peuse B	elete reak		
부위/ 소위 경우	1 85	2 ふ	# 3	8 5	5) 1)	% 5	ええ	& 6	8 1 8 1	* 7 *	(8	ゆゆ) 9	4 4	õ	を わ	_	3 (1)	~ ^	1	_	Bac	k De		
Teb	Q,	W	7	E i i	F	ŧ	Т	m	Y h	ľ	J t	Γ	رت (ت	0	6	Ρ	「 せ	, @	ç	[[ŝ	Enter	•		テンキーで数字を
Caps L 英数 漢字番号	pok A	5	ت ع	D	ι	F		3 8	Н	<	J	3	ĸ	,	L	,	+ ;		ドク : け	1	1 5				入力するモードに
🛧 Shi	ft	Z.	, ×	đ	C	ŧ	v ,	, E	3	N	#	M	Đ	<	h i	2	ŝ	7 - 1 00	F		20	Up		1	すると、網掛け部分
Ctrl	Fn		Ah		NQ IP	Γ						前標 変換 全候	76 76	19117 250'Q 27\$	Alt			Ctrl	н	← ome	Pg	L Dn E	→ End		なってしまう。※

※網掛け部分のキーは一般的な例です。ご使用になるパソコンやキーボードの配列により、網掛けに該当する 部分が異なる場合があります。

■キーリピート機能について

一定時間キーを押し続けると、「キーリピート」により同じ文字を繰り返して入力します。た だし、00キーのみ、キーリピートは無効です。入力時にはご注意ください。

Tips 用語について バスパワー

USB 機器に必要な電源をUSB ケーブルから供給する方式です。

■ Microsoft Excel を使用する場合の注意点

Microsoft Excelで本製品を使用すると以下のような現象が起こります。これは Microsoft Excel 側の仕様であり、本製品でこの現象を回避することはできません。

- ●セルに何も入力していない状態で本製品の // キーを押すと、本体キーボードの [Alt] キー を押したときと同じようにツールバーが選択されてしまいます。
- ●本製品の // キーを押してしまった場合は、本体キーボードの [Alt] キーを押してくださ い。入力可能な状態に戻ります(本製品の//キーを押しても入力可能な状態に戻すこと はできません)。

安全にお使いただくために

けがや故障、火災などを防ぐために、ここで説明している注意事項を必ずお読みください。



■絵表示の意味

◎記号は[してはいけない]

●記号は「しなければならない」 ことを示します。

警告

本製品が発熱している、煙がでている、へんな臭いがしているなどの異常があるときは、直ちに使用を 中止したうえで、すべてのケーブルを取り外してください。そのあと、ご購入店などにご連絡ください。 そのまま使用すると、火災や感電の原因になります。

- 本製品を落としたり、ぶつけたりしないでください。万一、本製品が破損した場合は、直ちに使用を中 ()止したうえで、すべてのケーブルを取り外してください。そのあと、ご購入店などにご連絡ください。 破損したまま使用すると、火災や感電の原因になります。
- 本製品の分解、改造、修理をご自分でしないでください。火災や感電、故障の原因になります。また、 (\mathbb{R}) 故障時の保証の対象外となります。
- 本製品に水や金属片などの異物が入った場合は、直ちに使用を中止したうえで、本製品をパソコン からはずしてください。そのあと、ご購入店などにご連絡ください。 そのまま使用すると、火災や感電、故障の原因になります。
- \bigcirc 本製品を火中に投入しないでください。破裂により火災やけがの原因になります。
- 本製品に接続したケーブルをぬれた手で抜き差ししないでください。また、加工したり、無理に曲げ たりしないでください。火災や感電の原因になります。

注意

本製品にパソコンおよび周辺機器を接続するときは、必ずパソコン本体および周辺機器メーカー 4) の注意事項に従ってください。

本製品は次のようなところには置かないでください。 \bigcirc ・日のあたる自動車内、直射日光のあたるところ、暖房器具の周辺など高温になるところ ・多湿なところ、結霞をおこすところ ・平坦でないところ、振動が発生するところ ・マグネットの近くなどの磁場が発生するところ ほこりの多いところ

本製品にケーブルを接続するときは、コネクタの向きを間違えないように接続してください。無理 に押し込むと、本製品が故障したり、けがをする恐れがあります。

本製品は防水構造ではありませんので、水などの液体がかからないところで使用または保存して ください。雨、水しぶき、ジュース、コーヒー、蒸気、汗なども故障の原因となります。

お手入れのしかた

本製品が汚れたときは、乾いたやわらかい布でふいてください。シンナー、ベンジン、アルコール など揮発性の液体を使用すると変質や変色をおこすことがあります。

ユーザーサポートについて

本製品のマニュアルは保証書を兼用しています。保証内容をお確かめの上大切に保管してくださ い。本製品のご使用中に何らかのトラブルが起きたとき、または操作方法や使いかたがわからな いときは、エレコム総合インフォメーションセンターにご連絡ください。



重要お使いになる前にご確認ください

Windows[®] 98/98SE をご使用の場合はこのあと説明している問題が発生することはありませんの で、この項目をお読みになる必要はありません。

■ 101 英語キーボード誤認識の問題について

本製品を Windows® XP、Windows® Me および Windows® 2000 でお使いの場合、本製品をパソコン に接続したあと、再起動後にご使用の環境によっては本体キーボードから正しく文字を入力できなくなる ことがあります。これはお使いの本体キーボードを Windows® 自体が英語キーボードと間違って認識す るために起こる問題です。そのため、キートップに印字されている文字を入力しても実際の画面には異な る文字が表示されます。





●ご使用の環境によっては上記の条件を満たしていない場合でも, 認認識が発生しないことがあります。 ●サービスパックをインストールせず、本製品を接続したあと誤認識が発生した場合に、弊社のホームペー ジよりユーティリティをダウンロードして解決してもかまいません。

Tips SP (サービスパック)について

Microsoft 社のソフトウェア製品が発売されたあとで公開される修正プログラムをひとまとめにしたもので す。OSなどのソフトウェア製品は、発売後に不具合が発生することが多いので、そのたびに修正プログラム が公開されます。これがある程度集まったところでまとめて提供されるものが「サービスパック」です。多くの 場合[Service Pack]を省略して[SP]と表記されています。

種
このみ対応

各部の名称とはたらき



1	USB ケーブル	パソコン本体などのUSB ボートに差し込みます。
2	NumLock ボタン	このボタンを押すことで NumLock のオン / オフを 切り替えます。オンの時は LED がグリーンに点灯し ます。
3	テンキー	NumLockがオンのときはキートップの上段の文字 が有効です。オフのときは下段の文字の内容が実行 されます。

本製品を接続する

本製品をUSB ポートに接続する前に「重要:お使いになる前にご確認ください」 を必ずお読みください。

●本製品のUSBコネクタをパソコン本体などのUSBポートに差し込みます。



❷ 初めてパソコンに本製品を取り付けたときに本製品を使用するための ドライバがインストールされます。

Windows[®] XP/2000/Me

いずれの OS の場合も自動的にドライバがインストールされます。Windows® XP では Windows®画面右下にインストール完了のメッセージが表示されます。

Windows® 98/98SE

ご使用の環境によっては手動でドライバをインストールする必要があります。裏 面の「Windows® 98 へのドライバのインストール」をお読みください。

Windows[®] 98 へのドライバのインストール

Windows[®] 98 をご使用の場合でドライバをインストールするウィザード画面が表示された場 合は、このあとの説明に従ってインストールしてください。インストール中に「Windows® 98 オペレーティングシステム」の CD-ROM が必要な場合がありますので、あらかじめ CD-ROM をご用意ください。



④ Windows[®] 98 CD-ROM をドライブに入れるようにメッセージが表示された場合は、 「Windows® 98 オペレーティングシステム」の CD-ROM をドライブに入れます。 OK ボタンをクリックします。



※画面例は"Windows® 98 Second Edition CD-ROM"のものです。"Windows® 98 CD-ROM"と表示さ れる場合もあります。

・Windows® 98 CD-ROMの画面が表示された場合は、画面右上の 🗾 をクリックして画 面を閉じてください。

OK ボタンをクリックしたあと、〈ファイルのコピー〉画面が表示された場合

「ファイルのコピー元」に CD-ROM ドライブのドライブ名と「WIN98」フォルダと入力するか、参 照ボタンで「WIN98」フォルダを選択します。

※プリインストールモデルで Windows®の CD-ROM が添付されていなかった場合は、CD-ROM の替わ りに[c:¥windows¥options¥cabs]フォルダを指定してください。

※コピー先のほうが、CD-ROMのファイルより日付が新しい場合は、そのまま新しい目付のファイルを使 用してください。

●ドライブ / フォルダ名を入力する場合



D:¥WIN98 (小文字でも可) ※ドライブ名に続いて「:」と「¥」を入力し、さらに「WIN98

を入力します。 OK ボタンをクリックします。

● 参照 ボタンをクリックする場合 ①〈ファイルのコピー〉画面で、 参照 ボタンをクリッ クレます。

②「ドライブ」で CD-ROM を入れたドライブを選択 し、「フォルダ」で「win98」フォルダを選択します。 ③ OK ボタンをクリックします。 ④(ファイルのコピー)画面の OK ボタンをクリッ クします。

● ドライバのインストールが完了しま したので、「完了」ボタンをクリック します。

・Windows[®] 98 CD-ROM を取り出 してください。



■ Windows 98 Second Edition CD-ROW 上 のファイル rpcltc6.dll が見つかりま ______ せんでした。

Windows 38 Second Edition CD-ROM 考 選択したドライブに入れて、[OK] をク リックしてください。

キャンセル

スキップ(<u>§</u>)

OK ボタンをクリックしたあと、Windows® 98 CD-ROM を要求されたときは ご使用の環境によっては「完了」ボタンをクリックしたあと、ドライバの更新中に Windows® 98 CD-ROMを要求されることがあります。このような場合は、手順 9 および手順 9 の Tips を参考 にしてインストール作業を続けてください。

トラブルシューティング

●本製品が正常に認識されない。動作しない。

➡ご使用の OS を確認してください。

- ◆本製品をパソコンのUSBポートから抜き挿ししてみてください。本製品が再度認識されます。 それでも正常に認識されない場合は Windows®を再起動してみてください。
- ➡本製品をバスパワーのUSB HUBに接続していませんか? このような場合はパソコン本体の USB ポートに接続してみてください。バスパワーの USB HUB に本製品を接続すると、ご使用 になれない場合があります。

●本製品を接続してから本体キーボードのキーの一部が正しく入力できない。

➡本体キーボードが101英語キーボードとして誤認識されている可能性があります。表面の「重要: お使いになる前にご確認ください」をお読みください。

● Windows[®]のサービスパックを入手できないまたは更新できない。

➡そのまま本製品を接続してみてください。本体キーボードが101英語キーボードに誤認識され た場合は、弊社のホームページからユーティリティをダウンロードして設定を修正してください。 詳しくは右の「ユーティリティで設定を修正する」をお読みください。

● Windows[®]のサービスパックで更新したが101 英語キーボードに誤認識された。

➡弊社のホームページからユーティリティをダウンロードして設定を修正してください。詳しくは 右の「ユーティリティで設定を修正する」をお読みください。

● Microsoft Excel を使用中に本製品から // を入力したが動作がおかしい。

→Microsoft Excelで本製品をご使用になる場合、一部動作に制限があります。詳しくはこのマニュ アルの冒頭にある「Microsoft Excel を使用する場合の注意点」をお読みください。

●本製品が不明なデバイスとして認識されている。

➡本製品は正常な場合「USB ヒューマンインターフェイスデバイス」として認識されますが、ドラ イバが正しくインストールできなかった場合に「不明なデバイス」として登録されます。このよう な場合は、いったん登録されたデバイスを削除する必要があります。確認と削除の方法は、右の「不 明なデバイスの削除方法」をお読みください。

●再度、本製品のインストール画面が表示された。

➡本製品を接続するUSBポートを変更すると、初めと同じようにインストール作業が必要です。

●本体キーボードの NumLock ランプ表示がキー入力に合わせて点滅する。

➡NumLockの状態によっては本体キーボードの NumLock ランプ表示がキー入力に合わせ点滅 しますが、本製品の仕様によるもので故障ではありません。

●[L]や[K]などのキーを押すと数字が入力される。

➡本体キーボードの「NumLock」がオンになっていませんか。本製品のNumLock セパレータ機 能は本体キーボードの NumLock がオンの状態では機能しません。

サービスパックのバージョンを確認する

Windows® XP/2000 ではあらかじめサービスパック(SP)をインストールしておくことで[101 英語キーボード誤認識」問題を解決することができます。ここでは実際にご使用のWindows がどのサービスパックを使用しているか確認する方法を説明します。なお、画面例は一部を除い て Windows[®] XP を使用していますが、Windows[®] 2000 でも確認方法の手順は同じです。

● Windows[®] XP では [スタート] ボタンを クリックし、[マイコンピュータ]アイコン を右クリックします。 Windows® 2000 ではデスクトップにある [マイコンピュータ]アイコンを右クリック します。



⑦「プロパティ」をクリックします。





● [Service Pack X](X は数字)が表示されていることを確認してください。 Windows® XPなら SP1 以降が、Windows® 2000 なら XP4 以降がインストール されていれば、そのまま本製品を接続しても問題は発生しません。

該当する SP (サービスパック)がインストールされていなかった場合

サービスパックを更新するにはインターネットを経由してダウンロードするのが一般的で す。[スタート]メニュー→[すべてのプログラム]→[Windows Update]から更新する

- か、マイクロソフト社のホームページにある「Windows® XP」または「Windows® 2000」
- ページのダウンロードから入手してください。

※最新の情報はマイクロソフト社のホームページでご確認ください。

ユーティリティで設定を修正する

101 英語キーボードへの誤認識の問題を解決する方法として「USB キーボード 101->106 変 更ユーティリティ」を弊社のホームページに用意しておりますので以下の手順でご利用ください。

● 弊社ホームページよりユーティリティをダウンロードします。

ダウンロード先 http://www.elecom.co.jp/support/download

[ダウンロード]ページにある一覧から[フルキーボード]を選択します。[ダウンロー ドーフルキーボード]ページの「USBキーボード 101->106 変更ユーティリティ」をダ ウンロードしてください。 ※ホームページの内容変更によりユーティリティの場所が変更される場合があります。

Ø ダウンロードしたファイルをダブルクリックして任意の場所に解凍します。

の内容をご覧ください。

不明なデバイスの削除方法

デバイスマネージャを表示する

Windows[®] XP/2000 と Windows[®] Me/98 では、デバイスマネージャ画面の表示方法が異な りますので、該当するOSの説明をお読みください。

■ Windows[®] XP/2000の場合

- Windows[®] XP では [スタート] ボタンを クリックし、「マイコンピュータ]アイコン を右クリックします。 Windows® 2000 ではデスクトップにある [マイコンピュータ]アイコンを右クリック します。
- ⑦「プロパティ」をクリックします。

⑦ デバイスマネージャ ボタンをクリックします。





ネットワークドライブの割り当て

⑦ このあとは「ドライバを削除する」へ進みます。

■Windows® Me/98/98SEの場合

- デスクトップにある[マイコンピュータ] アイコンを右クリックします。
- ⑦「プロパティ」をクリックします。
- ⑦このあとは「ドライバを削除する」へ進みます。

ドライバを削除する

- 〈デバイスマネージャ〉画面で 「不明なデバイス」を右クリック します。
- ⑦「削除」をクリックします。





デバイスの	の削除の確認	?
\diamond	不明始于/分入	
智告:シ.	ステムからこのデバイスを削除しようとしています。	
		•

 O これで不明なデバイスの削除は完了です。Windows[®]を再起動して、本製品をもう
ー度パソコンの USB ポートに接続してください。

本書の著作権は、エレコム株式会社が所有しています。

ב

- *書の内容の一部または全部を無断で複製「転載することを禁止させていただきます。 ・本書の内容に関しては、万全を期しておりますが、万一ご不審な点がございましたら、販売店までご連絡願います。
- 本製品の仕様および外観は、製品の改良のため予告なしに変更する場合があります。 ・実行した結果の影響につきましては、上記の理由にかかわらず責任を負いかねますので、ころ承ください。
- ·本製品のうち、戦略物資または役務に該当するものの輸出にあたっては、外為法に基づく輸出または役務取引許可が必要です。 Microsoft[®]、Windows[®]は、米国 Microsoft 社の登録商標です。その他本書に掲載されている商品名/社名などは、一般に商標な らびに登録商標です。

テンキーパッド TK-UFH シリーズ
-ザーズマニュアル 2006年2月15日 第1版 エレコム株式会社
©2006 ELECOM Co., LTD. All rights reserved.